シルバー福津（ふくつ）

自主・自立、共働・共助

第20号
2015年（平成27年）
3月1日発行

子ども用箱イスづくり

子育て支援センターとの共同企画

目次

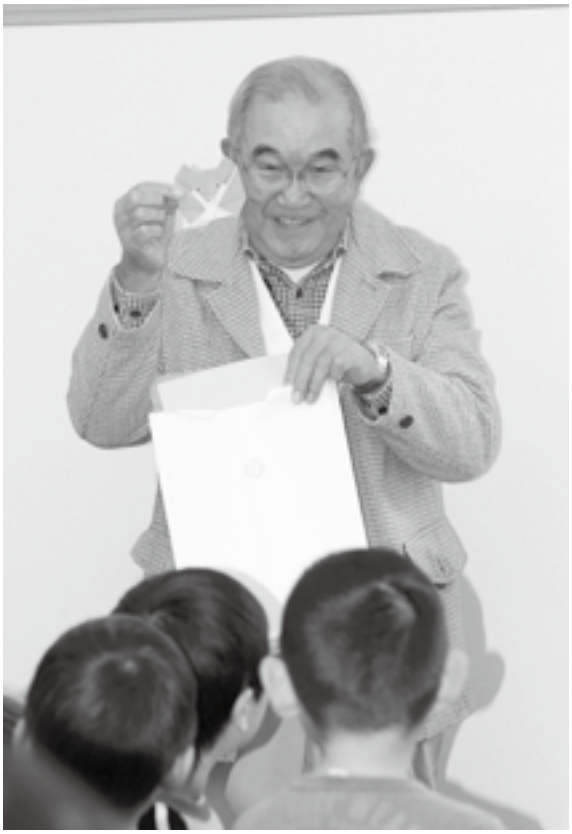
●シリーズ第２回「私のいきいきライフ」……２Ｐ
●理事長あいさつ、会員数の推移……３Ｐ
●暮らしの“ちょっと困った”をお手伝いします!!、発注者の声、受講者の声…４～５Ｐ
●第 10 回シルバーまつり報告……６Ｐ
●各種講習会、会員学習会、理事会活動について……７Ｐ
●シルバー会員募集中です！……８Ｐ

シルバー人材センターで、いきいきと活動されている会員の方をシリーズでご紹介しています。
今回は、「施設管理」の仕事をしている寺本博一さんです。趣味を生かして、地域ボランティア活動など、多岐にわたって活躍されています。

シリーズ第二回

私のいきいきライフ

会員　寺本　博一



大和保育所の子どもたちと折り紙のひととき

自然豊かな津屋崎へ

私は北九州市八幡で生まれました。八幡製鉄所に入社し、会社の持ち家制度を機会に、34歳の時、津屋崎町に引越してきました。

私の父がぜんそく気味で、子ども達も風邪をひきやすく、ぜいぜいと咳をする健康上の問題と、持ち家制度の宅地分譲が始まったことが重なって一大決心し、家族八人自然豊かで空気のきれいな津屋崎町に住むことになりました。

経験は私の財産

早いものですね、福津市になって十年が過ぎてしまったなんて…。

私がシルバー人材センターに入会したきっかけは「藍の家」保存協議会で一緒だった津屋崎町シルバーの会員の方に入らないかと誘われたからでした。最初の仕事は大峰山キャンプ場の施設管理で、不安な気持ちだったのを覚えています。

その後15年間に亘り、色々な仕事を体験させてもらっています。

県シルバー人材センター連合会主催の剪定やパソコン講習会の受付業務、選挙掲示板立て、投票啓発広報車の運転、駐輪場管理などで、現在はカメリアホールの施設管理をしています。いつも思うことは、体を動かせていることが、健康の証であると言うことです。

シルバー人材センターに入会して、多くの方々と知り合うことができました。その方々の現役時代の経験談は、私の知らない世界の話であり、興味深く、自分の視野を広げることができました。このことは今の自分にとって大きな財産になっていると思います。

仕事をして配分金（報酬）を貰うことはありがたいことですが、人生経験ができる場であり、これからも人とのつながりを大切にしていきたいと考えています。

カメリアホールの受付（鍵をどうぞ…）

人生は幅広く楽しく

折り紙は初め数人で始めましたが、幼稚園や小学校に教えに行くようになった頃、日本折り紙協会の講師資格を取りたいと思い勉強しました。

折り紙を通して様々な方と楽しいふれあいができたばかりでなく、折り紙教室ででき上がった時の皆さんの嬉しそうな表情を見ると私自身も本当に嬉しくなります。

ある日、スーパーで幼い子が泣いていたのでポケットに入れていた折り紙の「トトロ」をあげたところ、泣きやんで再び笑顔になった時は最高でした。

ほかに趣味であるコーラスやゴルフでも沢山の方々と知り合っ

て、交流を楽しんでいます。
　また、昨年は日帰りミステリーツアーを含めて6回のツアー旅行に、夫婦で参加しました。中でも「天の橋立」や「嵯峨野」でのトロッコ列車からの眺めに感動しました。
　旅の楽しさは、美しい景色はもちろんですが、全く面識のない方々と出会って話をすることです。これからも、夫婦二人で新しいツアーに参加したいと思っています。
　このように好奇心旺盛な私ですが、シルバー人材センターの一員として、これからの会員の在り方について少し考えてみました。
　私たちは、センターから仕事を請け負って就業しています。その仕事を通して、友だちや仲間を増やし、幅広く行動していくことが大切です。センターあるいは互助会で開催される講習会や行事にも、もっと参加して、その趣旨や課題を理解すると、一層、会員同士の繋がりが出てくると思います。
　最後になりますが、一般市民の皆さんも、どうぞ私たちと仲間になって、新しいシルバーライフをいきいきと楽しんでみませんか？

京都嵐山 渡月橋をバックに

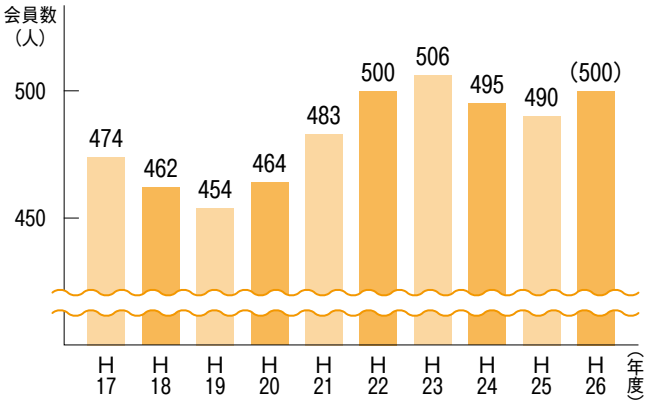
理事長
清水　幸男

市制10周年を迎え センターの機能拡充を目指す

　福津市の市制十周年にあたりシルバー人材センターも、旧福間町と旧津屋崎町のセンターが合併して十年という節目を迎えました。
　市は福間駅東地区の周辺開発等で大きな変化を遂げつつ、人口は六万人を目前に増え続けています。安心・安全な暮らしと子育てがしやすいより魅力的な街になっていることは大変喜ばしいことであります。
　また、当センターの会員数も今年度末には五百名を超える見通しで、全国的には百万人をめざす大増員計画が打ち出されています。
　事業活動においては就業の幅が広がり、指定管理業務委託を受けたり、企画提案事業では高齢者福祉や子育て支援に係る事業に取り組み、梅の実加工販売、パソコン教室の開催、ミニ門松づくりなど、会員の創意工夫によって独自事業も拡大発展しております。
　最近では、派遣事業も実施できるようになり、高齢者の雇用、就業等の機会拡大につながっています。このことは、高齢者の生きがいの充実・福祉の増進、そして地域社会の活力維持に貢献することになります。
　また介護保険法の改正によって、介護予防給付が全国一律に市町村単位の地域支援事業に移行します。今後、センターとしてこの新しい分野へも積極的に取り組んでいきたいと考えております。

合併後の会員数の推移

　この十年間でシルバー会員数の状況は左図のとおり、着実に増加してきています。今後も更なる会員の増大が望まれます。



地区別会員数(H26年12月31日現在)

	男性	女性	合計
福間校区	60	19	79
福間南校区	95	24	119
上西郷校区	24	1	25
神興校区	58	19	77
神興東校区	54	15	69
津屋崎地区	39	8	47
宮司地区	41	17	58
勝浦地区	20	6	26
合計	391	109	500

(人)

たをお手伝いします!!

技能分野

福祉・家事援助分野

事務分野

管理分野

発注者の声

「健やかな日々を」

桑原整形外科医院
桑原　洋子

当医院の清掃は、玄関・待合室のスリッパの除菌、リハビリ室、そして病棟の隅々から何台もあるエアコンフィルターの掃除まで、仕事は細かく広範囲に及びます。ですから会員さんのロッカーには、いつ誰がどこを担当するのかがきちんと明記された表が貼られ、管理が行き届いています。

また三ヶ所の駐車場だけでなく、その周りの舗道、医院の周り一帯が綺麗に清掃され、いつも清々しい空気に包まれています。随分前の事ですが「医院以外の道路まで掃いて頂いて嬉しいです。」と申しましたら「街は綺麗にしとかんとね」と答えられました。私は会員さんの地域に対する思いの深さと心構えを感じた事でした。

現在当医院はシルバー人材センターの四名を含め総勢三十六名のスタッフで、地域医療の片隅を担わせて頂いております。

これからもシルバー人材センターの会員さんと共に、福津の人々が健やかな日々を送る事ができるようにとの祈りを込めて、仕事をしていきたいと思います。

暮らしのちょっと困った

子育て支援分野

折衝・外交分野

軽作業分野

技術分野

受講者の声

「パソコンを楽しく学ぶ」

太田真知代

「広報ふくつ」で「パソコン教室受講募集の記事を読み、早速見学に行きました。受講生全員が同じペースでなく、分からない所や教わりたい所を詳しく指導…の説明に魅力を感じ、翌週から早速受講しました。

習い始めて五ヶ月が経ち、今では中級程度（と自分では思っている）でネットを開ける様になりました。ネットショッピングの講義が特に嬉しく、夫婦共にソフトバンクホークスの大ファンで中々手に入らないチケットも予約できる様になり、クライマックスや日本シリーズの試合が見られたのは感激でした。

先生方はとても親切で、同じ事を何度聞いてもわかりやすく丁寧に教えて下さいます。

何よりも楽しい雰囲気で学べるというのが、パソコン教室に行く楽しみでもあります。

今後、資料づくりに必要なワードやエクセル、そしてホークスの応援ボードづくり等を教えて頂き、スキルアップしていきたいと思っています。

わた菓子コーナー

包丁研ぎコーナー

開会式（理事長あいさつ）

普及啓発促進事業

第10回 シルバーまつり

福津市市制10周年記念

十月十九日（日）ふくとぴあ・いきいき交流館

（公社）福津市シルバー人材センターの地域交流事業「第十回シルバーまつり」を開催しました。毎回恒例の包丁研ぎには長蛇の列ができる他、たこ焼き販売・わた菓子販売・お手玉販売・ヨーヨー釣り等で賑わいました。

販売の収益金は義援金として日赤を通じ広島県大雨災害の被災者にお送りしました。被災地の一日も早い復興と皆様の安心・安全な生活が早く戻られますよう、会員・役職員一同心よりお祈り申し上げます。

日本赤十字社「平成二十六年広島県大雨災害義援金」五七、四〇四円

シルバー事業の紹介コーナー

たこ焼販売

リサイクル自転車販売

ヨーヨー釣り

輪投げ・スカットボール

楽しいおもちゃ・小物づくり

会員作品展

各種講習会

シルバー人材センターは市民の方を対象にいろいろな講座を開催しています。受講され、スキルアップして、暮らしの中で役立ててみませんか。

ミニ門松作り講習会

折り紙サロン

会員学習会

地域会員学習会では会員の意識高揚の為、センター事業の趣旨や活動の実績説明や、高齢者の交通安全等の勉強会が行われています。

センター事業現状説明

交通安全講習

理事会活動

理事会では就業先の開拓並びに会員入会の促進の為、地域の企業又は、個人商店等の訪問活動を行い、受注の拡大を図っています。

又、作業従事者の事故防止の為、草刈、剪定等の危険が伴う作業においては定期的に安全推進委員会メンバーと合同の安全パトロールを行い、安全作業の指導徹底を行っています。

事業所訪問

安全パトロール

編集後記

広報誌「シルバー福津」は、年二回発行して十年、今回20号をお届けすることができました。これも市民の皆さまのご支援の賜ものと感謝申し上げます。

シルバー人材センターは、地域の元気を支えるため「子育て支援サービス」「買物支援サービス」「剪定作業」等さまざまな事業を展開し、また、地域貢献のため「ボランティア活動」も積極的に実施しております。

今後も私たちは、スローガンである自主・自立、共働・共助の精神を大切に市民の皆さまの期待に応えるため、会員一丸となって努力してまいります。

広報・啓発推進委員会一同

発行：公益社団法人 福津市シルバー人材センター 企画編集 広報・啓発推進委員会

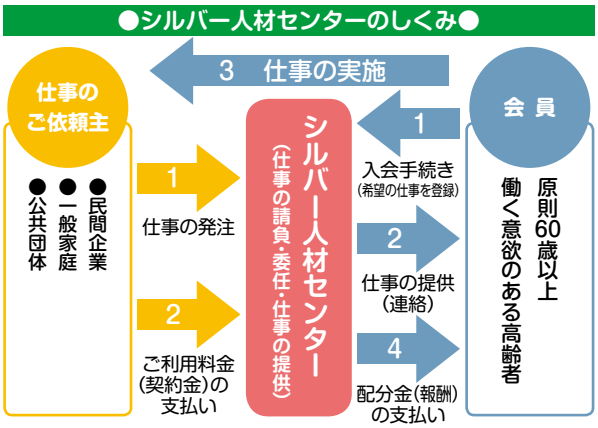
随時 会員募集中です！

シルバー人材センターとは

シルバー人材センターは高齢者の能力の活用・生きがいづくりとして、臨時的・短期的な仕事や軽易な仕事を一般家庭・企業・公共団体からお引き受けし、会員に提供する公益法人です。

会員は、センターから請負・委任による就業の提供を受け、仕事を実施し完成することによって仕事の内容と実績に応じて配分金を受け取ります。

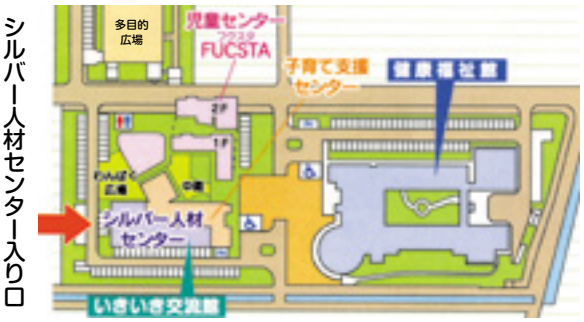
そして、雇用による就職を希望される場合は、短期的な派遣事業もあります。



会員になるには

市内在住の方で、原則 60 歳以上の健康で働く意欲のある方。入会希望の方は入会説明会にご出席ください。

入会説明会　毎月第1・第3水曜日の 10 時から、シルバー人材センター事務所で行っています。



センターには楽しさがあります

- 健康のために、楽しみながら汗を流して働けます。
- 長年培った技術や知識と経験を生かせます。
- 今までとは違う分野の仕事をすることで、新しい技術を身につけられます。
- 社会に貢献でき「生涯現役」で「生きがい」を実感できます。
- 年金以外でお小遣いを得ることができます。
- 仕事や会員互助会で新しい友人を増やせます。

各種互助会活動

会員交流会

島巡りウォーキング（地島にて）

グラウンドゴルフ大会

公益社団法人　福津市シルバー人材センター

〒811-3218　福津市手光南2丁目1-1　ふくとぴあ・いきいき交流館内
TEL 0940-43-6541　FAX 0940-43-1214
メールアドレス fukutsu-sc@sjc.ne.jp　URL http://www.fukutsu-sjc.jp/